

2018年度協定留学プログラム  
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	文学部      フランス語圏文化学科 3年（留学年次） 4年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。  リヨン第二大学
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2018年9月2日 ～ 2019年5月21日 出国日            2018年 8月 29日 最終帰国日      2019年 6月 21日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

### 1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学当初は友人、知り合いも全くいない環境で孤独を感じることもありましたが、自ら行動することでさまざまな人と関わることが出来ました。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

特に問題はありませんでしたが、フランス語をもっと勉強していればよかったかと思えます。

### 2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

リヨン第二大学は国立の大学で、多数の学科があります。そのため授業数も膨大で自分の興味のある授業を探すことが一苦勞でした。授業は大教室で行われるものと小教室で行われるものがあります。教授は留学生の対応にも慣れており、質問にも快く答えていただけました。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

リヨン第二大学はキャンパスが二つあり、一つは寮の近くにある通いやすいキャンパスだったのですが、もう一方はBronという隣町にあるため、トラムで30分ほどかかります。キャンパスは広く、初めのうちはかなり迷いました。

また、トイレなどの設備は日本ほど整っていないです。

**(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について**

**語学面：**留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

大学の前期が始まる前に2週間ほどの講座がありました。毎日授業と宿題がびっしりとあり、かなり忙しかったのですがためになりました。前期、後期には大学の授業とは別に大学の語学学校の授業を受けることが出来ました。個人のレベルに応じて授業のレベルを変えることが出来るので良かったです。

**生活面：**生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

サポートは特にありませんでしたが、留学生のオフィスへ行けばいつでも質問に答えてもらうことができました。

イベントはよくありました。Facebookなどで情報を集めることが多かったです。

**資金面：**現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

特に知りません。

**(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。**

治安は良かったと思います。夜中は一人で出歩かない、などといった最低限のことは気を付けていましたが特に危険な目に合うことはありませんでした。スリも多いようですが、電車の中では少し用心した方がいいかもしれません。私自身スリに合うことはありませんでした。

**(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。**

近くにあるリヨン第三大学、リヨン政治学院には日本語の授業があり、日本語を学んでいる学生がいるので、そこの学生と関わる機会は多かったです。

**(6) 留学先での履修科目等**

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Langues et Langages	
Histoire du cinéma	
Histoire des arts du spectacle	
L'écriture des films	
SLM niveau A2	
SLM niveau B1	

sport	
-------	--

### 3. 宿舎について

#### (1) 種類

大学の寮 アパート ホームステイ その他 ( )

#### (2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 400 ユーロ (日本円) 約 五万円

#### (3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) 自炊 その他 ( )

#### (4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 自転車 バス 地下鉄 その他 (トラム)、計 30分

#### (5) 感想、良かった点・悪かった点

Bron のキャンパスへは距離があり遠かったのですが、もう一つのキャンパスとは近く非常に便利でした。大学が多く集まる 7 区にあるので学生も多く落ち着いた雰囲気、素敵なレストランやカフェも近くにたくさんありました。リヨンの中心地へも歩いていくことが出来、立地は非常に良かったと思います。

### 4. 費用について

#### (1) 学 費

(現地通貨) 約 、(日本円) 約 円

#### (2) 渡航方法と金額

飛行機 船舶 その他 ( )、(日本円) 約 13 万 円

#### (3) 生活費

(現地通貨) 月額 年額 約 600 ユーロ、(日本円) 約 7 万 円

※ 宿舎費を含めた金額を記入してください。

#### (4) 費用の持参方法

国際ブランドプリペイドカード クレジットカード 国際ブランドプリペイドカード 現金 その他 ( )

⇒ その方法についての感想、良かった点・悪かった点

クレジットカードは二つ持って行きました。ほとんどの場所でカードが使えるので、現金はあまり持ち歩かないように心がけていました。

#### (5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

航空券 13 万円

保険料 17 万円/20 万円

### 5. 保険について

#### (1) 保険会社名

ジェイアイ傷害火災

#### (2) 保険料

約 20 万円

**(3) 加入した保険の種類、内容**

フランス留学専用保険 長期留学プラン

**(4) 感想、良かった点・悪かった点**

特に保険を利用する機会がなかったので、特にありません。

**6. 荷物について**

**(1) 荷物の送付方法**

手荷物  船便  SAL 便  航空便  海外宅配便  その他 ( )

**(2) 持って行って良かったと思う物**

洗濯物を干せる道具、カイロ

**(3) 持って行く必要が無かったと思う物**

服、日本食

アジアンマーケットはかなりあったので、簡単に手に入れることが出来た。

**(4) 持って行けば良かったと思う物**

**7. 平日および週末の平均的な過ごし方**

**(1) 平日**

授業、暇な時間は友人とカフェに行く、図書館で勉強など

**(2) 週末**

美術館やレストランに行く、またリヨン近郊に遊びに行くことも

暖かい季節には散歩をすることも好きでした。

**8. 後輩へのアドバイス等**

リyonはいい街で、とても住みやすかったです。個人的にはパリよりも住みやすいのではと思いました。渡仏当初はスーパーでの買い物もままならない程度の語学力でしたが、友人もできましたし、無事に帰国することが出来ました。フランスは移民の国ということもあり、日本と全く違う環境で生活したことで、政治や国際問題にも興味を持つようになりました。自分自身と向き合うことも出来、いい経験となりました。

**9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。**